

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公開番号】特開 2006-272007 (P2006-272007A)
 【公開日】平成 18 年 10 月 12 日 (2006.10.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-040
 【出願番号】特願 2006-191566 (P2006-191566)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 13/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 13/02

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 20 日 (2006.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータにより生成されたゲーム画像を表示する画面を有するディスプレイ装置と

、
 床面に水平配置される水平フレームと、該水平フレーム上に垂直に固定された垂直フレームとを有し、前記ディスプレイの画面前方に配置される固定フレームと、

前記垂直フレームと支軸を介して連結して回動可能に支持され、座席部と、該座席部に座った遊戯者の足を乗せるステップとを有する車体と、

前記画面に向かって前記座席部に座った前記遊戯者の前方に配設され、該遊戯者の操作により回動可能に前記垂直フレームに軸支されたハンドルと、

前記ハンドルを握った前記遊戯者が前記ステップに足を乗せて前記座席部に座った状態で前記車体に荷重を加えると、前記水平フレームから垂直に起立した位置を初期位置として、前記初期位置と前記初期位置から前記支軸を中心に傾斜した傾斜位置との間で、前記垂直フレームに対して前記車体を回動させる回動機構と、

前記回動機構により傾斜した前記傾斜位置に存在する前記車体を、前記遊戯者が前記ハンドルをつかんで引き起こす方向に力を付与して、前記車体を前記傾斜位置から前記初期位置に復帰させる付勢手段と、

を備え、

前記垂直フレームは、前記車体の下方に設けられ、前記座席部に対して傾斜する傾斜部を有しており、

前記傾斜部は、

前記ハンドルが配置される位置から前記座席部の位置へ向かう方向に傾斜しており、

前記支軸は、

前記ハンドルの配置から前記座席部の位置へ向かう方向を軸方向とし、前記傾斜部に平行に配設した構成であることを特徴とするゲーム装置。

【請求項 2】

前記付勢手段は、

前記支軸を包囲する矩形断面形状の固定ケース部材と、

前記支軸と前記固定ケース部材との間の空間に配設された弾性部材と、

を有することを特徴とする請求項 1 に記載のゲーム装置。

